

- ・インフルエンザの東京都の定点当たり報告数は、8.19で今後の動向に注意が必要です。
- ・手足口病の東京都の定点当たり報告数は1.72ですが、31保健所中11保健所で警報レベルにあり、保健所管内人口の合計は、東京都全体の38.81%のため、警報レベルが継続しています。
- ・伝染性紅斑の東京都の定点当たり報告数は、3.00で警報レベルが続いています。

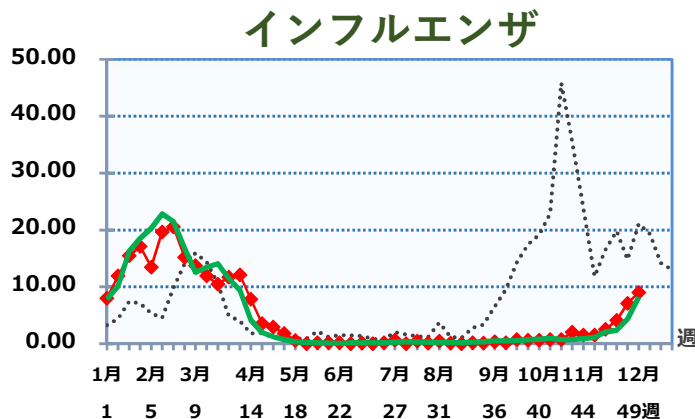
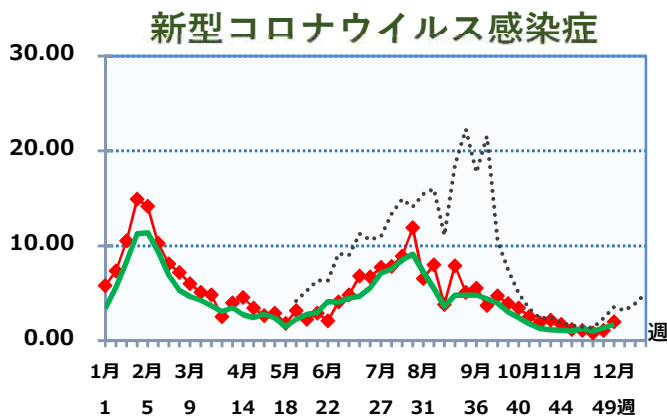
## 全数報告対象疾患

■全数報告対象疾患 なし

## 定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数  
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023北区  
—◆— 2024北区  
—■— 2024東京都



## Topics 海外旅行・出張を楽しく安全に過ごすために～感染症対策を万全に～

旅行・出張など海外渡航では時差や気温・気候の変化、長時間のフライトなどにより心身ともに大きな負荷がかかります。さらに、渡航先によって日本では発生・流行していない病気が蔓延していることもあり、思いがけない健康上のトラブルを起こすことがあります。

※現在、麻しんの国内報告数が増加しており、過半数が国外で感染したと推定されています。

### ★海外渡航に行く前に...

- ・渡航先の感染症流行状況、自身の予防接種歴、り患歴を確認する。
- ・感染症に対する正しい知識・予防方法を身に付ける。

### ★海外渡航中は...

- ・体調管理に留意し、余裕のある行動を心がける。
- ・感染経路は①食べ物、②蚊・マダニ、③動物です。それぞれの予防・対策を確認しましょう。

### ★海外渡航から帰ってきたら...

病気には潜伏期間があるため、感染してもすぐに発病するとは限りません。

帰国後、約2か月間は健康状態に留意して、体調に異変がある場合は医療機関に事前連絡の上で受診してください。なお、受診の際は海外に滞在していたことを必ず教えてください。

【参考】 [https://www.forth.go.jp/news/20220722\\_00001.html](https://www.forth.go.jp/news/20220722_00001.html)

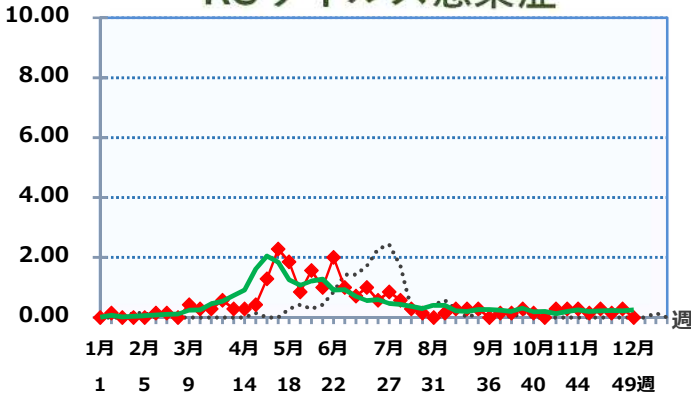


# 定点把握対象疾患

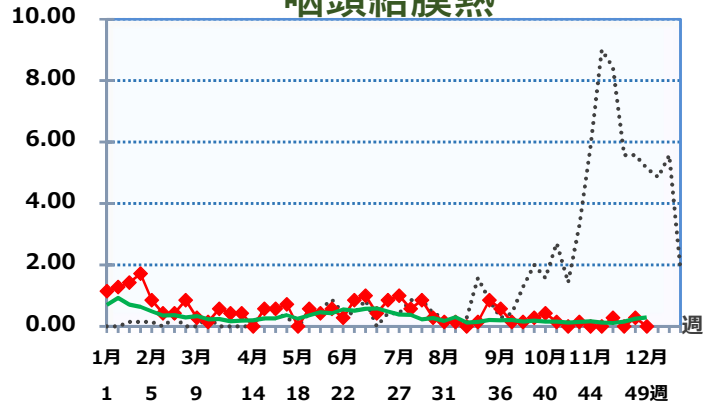
定点医療機関当たり患者報告数  
(定点医療機関からの患者報告数 ÷ 定点医療機関数)

..... 2023北区  
 ◆ 2024北区  
 — 2024東京都

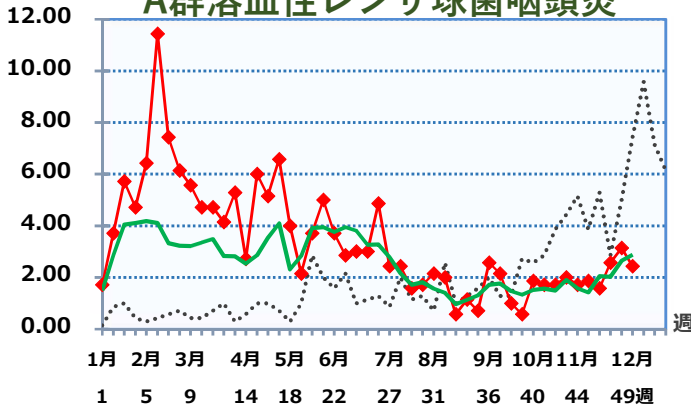
## RSウイルス感染症



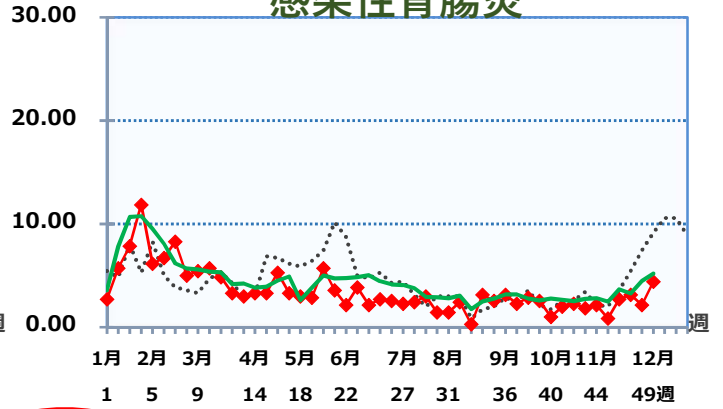
## 咽頭結膜熱



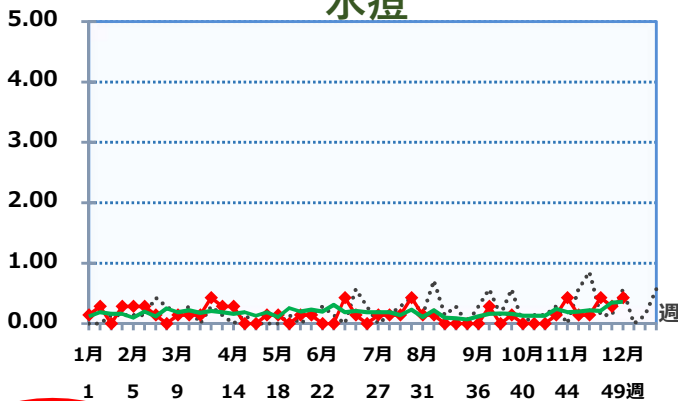
## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



## 感染性胃腸炎

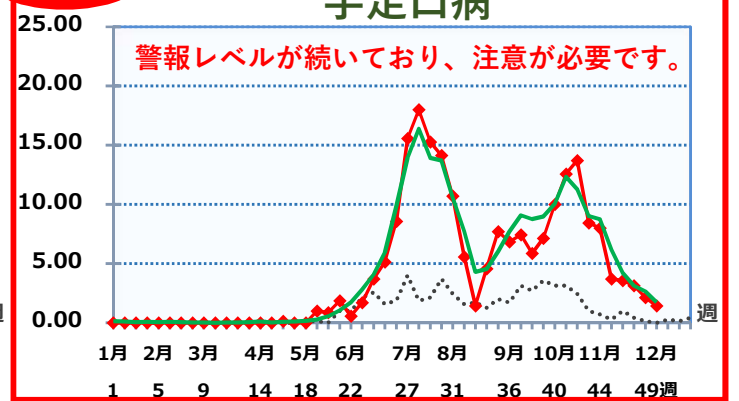


## 水痘



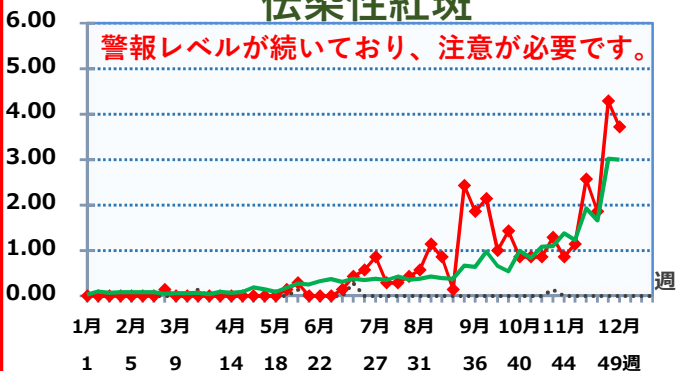
**警報**

## 手足口病



**警報**

## 伝染性紅斑



## 突発性発しん

